

市民の生命・身体・財産を守る

土岐市消防団

火災が起きたときなどに、いち早く現場に駆け付けてくれる消防団。

団員は、自分の仕事を持ちながら、火災、風水害や地震災害などの災害対応を行う地域のボランティアです。「自分たちのまちは自分たちで守る」という共助の精神に基づき、日頃から訓練を重ね、発災時には消防職員と連携し、私たちの生命・身体・財産を守ってくれます。



消防操法大会



消防出初式

土岐市消防団の歴史

土岐市消防団は、昭和36年4月1日、土岐市1団8分団（土岐津、下石、妻木、鶴里、曾木、駄知、肥田、泉）に組織を改編し、翌37年5月11日に消防音楽隊を創設、平成13年4月1日には女性消防隊（後のききょう分団）を創設しました。平成21年4月1日、鶴里分団と曾木分団を統合し、濃南分団として再編、平成22年4月1日に機能別分団を新編成し、ききょう分団を各分団付きのききょう班に位置づけ、今日に至ります。

現在、団員471人が所属し、消防団用の消防車27台が各分団に配備されています。

消防団の役割

発災時 消火活動、残火処理、救助活動、警戒巡視、避難誘導、行方不明者の捜索活動など

平時 消火・操法訓練、地域行事での警備、地域住民への防火指導、地域での防災訓練での指導、年末特別警戒（夜警）など

主な活動

- ▼災害対応
消防職員と連携し、消火活動、避難誘導などを行います。
- ▼消防操法大会
火災の消火活動を想定した基本的操作の技術を各分団が競う大会で、優勝分団は、県大会に出場します。
- ▼消火訓練
地域のみなさんに消火器の使い方や消火栓の取り扱い方を指導し、地域との連携を図っています。
- ▼水防訓練
堤防の決壊などの水災害に備え、土のう作り、水防工法、避難誘導などの訓練を定期的に行っています。
- ▼年末特別警戒（夜警）
年末の火災多発期に夜警を実施することにより、火災予防の徹底を図っています。
- ▼消防出初式
新年に消防団員が消防訓練などを披露し、新しい一年の無火災、無災害を祈念する行事です。



地域の安全・安心のために
土岐市消防団長
楓 康典さん

日頃は、土岐市消防団へのご理解ご協力、誠にありがとうございます。土岐市消防団は、いつ何時起こるかわからない災害に対して、土岐市民の生命・身体・財産を守るため、火災・水害・救助などの訓練等に励み、ひとたび災害が発生すれば昼夜問わず団員一丸となって活動をしてまいります。

昨今、災害は火災に限らず地震や水害など予測不能で複雑多様化しております。このような中、全国の消防団員は、率先した避難誘導、人命救助、行方不明者の捜索等で住民の大きな支えとなる活動をしております。消防団の強みは何よりも自らの地域をよく知り、地域を愛する住民が志を一つにして集まっていることです。土岐市消防団は、そんな団員が集まり、自分たちのまちは自分たちで守ることを使命感に持ち、日頃から地域コミュニティの維持及び活性化にも大きな役割を果たしながら、地域住民に頼られることを目指しております。このような土岐市消防団に少しでも興味を持たれた方は、ぜひ、土岐市消防団に入団していただかせませんか。団員一同、地域の安全安心を守る仲間が少しでも多くなることを願っておりますので、入団をお待ちしております。

最後に今回、岐阜県消防操法大会に濃南分団が土岐市消防団の代表として参加することとなりました。大会では濃南分団が訓練成果を発揮し、令和初の優勝分団となることが期待されていますので、ごつかみなさまもご声援のほどよろしくお願いいたします。



消防操法とは

火災消火を想定した基本的操作の訓練のことで、消防装備の扱い方や迅速な消火活動の技術を学ぶことができます。消防操法には「小型ポンプ」の部と「ポンプ車」の部がありますが、どちらも設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した「火点」と呼ばれる的を射撃して放水・撒収するまでの一連の動作の正確さと速さが求められます。大会を行うことで技術習得の効率が上がるのももちろん、各分団のチームワークや士気の高揚にも繋がります。

土岐市消防操法大会

土岐市消防操法大会は、昭和34年から33回開催されている歴史のある大会です。市内の各分団が、日頃の訓練の成果を発揮するために懸

消防操法



命に訓練し、競い合ってきました。

岐阜県消防操法大会

土岐市消防団では、岐阜県消防操法大会に各分団が毎年順番に出場し、一定の成果をあげてきました。しかし、更なるレベルアップを目指し、平成28年から市消防操法大会で優勝した分団が、岐阜県消防操法大会に出場することとなり、大会で各分団が競い合った結果、優勝した分団が出場することで岐阜県消防操法大会の土岐市代表として更に好成績が残せると考えられています。

これまで、平成28年妻木分団、平成29年下石分団、平成30年肥田分団が土岐市消防操法大会に優勝し、出場した岐阜県消防操法大会で好成績をあげてきました。

岐阜県消防操法大会開催案内

日時 8月4日(日)
午前8時～午後5時
場所 飛騨エアパーク
高山市丹生川町北方2635-7
当日は、地元の高校生や音楽隊による演奏や地元食材の販売なども実施
☎ 県庁消防課 ☎058-272-1122

5年間の岐阜県消防操法大会土岐市消防団の結果

年	出場分団	結果	開催場所
平成26年	妻木	7位	白川村
平成27年	泉	敢闘賞	海津市
平成28年	妻木	8位	多治見市
平成29年	下石	3位	瑞穂市
平成30年	肥田	敢闘賞	郡上市
令和元年	濃南	8月4日実施	高山市



日本消防協会による優良消防団（**竿頭**、**表彰旗**）を受章
土岐市消防団が、日本消防協会から平成30年3月に竿頭、平成31年3月に表彰旗を受章しました。

これは、土岐市消防団の長年の活動が称えられ、全国の消防団の中から優良消防団として認められた、大変栄誉な受章です。

今後も受章に恥じないよう、更なる活動に励んでいきます。

ピックアップ

訓練風景



ウォーミングアップ



訓練道具の搬出

準備



歩幅の確認



動作をカメラに記録

訓練



動画で訓練内容を確認



使用したホースをブラシ掛け

片づけ・ミーティング



時間	内容
20:00~20:15	集合挨拶
20:15~20:30	各団別訓練
20:30~20:45	集まれ
20:45~21:00	第一種訓練(水)
21:00~21:15	第二種訓練(水)
21:15~21:30	第三種訓練(水)
21:30~21:45	第四種訓練(水)
21:45~22:00	第五種訓練(水)
22:00~	クールダウン

消防団員募集!!

土岐市消防団では、団員を募集しています。

消防団員になると

- ・ボランティア活動を通じて地域の安全に貢献できる。
- ・応急手当の技術、消火器具の使用技術や防災知識の習得につながる。
- ・社会人としての規律を学ぶことができる。
- ・地域や地域住民とのつながりができる。

消防団に入団するには？

- ・男女問わず18歳以上で市内に居住、勤務、または通学する方が対象です。
- ・入団を希望される方は、地域の消防団またはお近くの消防署までお問い合わせください。

問 消防本部警防課 (☎0041)



濃南分団が県操法大会に 土岐市代表として出場します



市消防団濃南分団分団長
佐分利富由さん

平成21年、曾木、鶴里両町の消防団が合併し、濃南分団が発足いたしました。当時は100人近くの団員で、合併直後の団員をまとめるのに苦労されたそうですが、県操法大会への出場が決定し、大会に向けての訓練が当時の分団を一つにまとめあげる要因となりました。が、その県大会がまさかの中止。あれから10年が経ち、平成23年に濃南保育園(平成29年度より濃南こども園)、平成27年にうなん小学校、そして本年2月には、念願の濃南分団中核拠点施設が完成し、曾木、鶴里が「濃南」というもう一つの形となりつつある中、今年4月、市操法大会で優勝し、10年前にかなわなかった県大会出場をつかみ取りました。

現在、濃南地域の方々をはじめ、消防OB、各分団、消防職員と、多くの方々のご支援を賜り、市代表として県大会に向けて訓練に励んでおります。出場する要員はもちろん、全団員67名が一丸となり、それぞれの役割を担い、取り組んでおります。更なる濃南の10年をみんなでごえ、多くの仲間たちと一瞬一瞬を体感し、きつとそこから生まれる「成果」に向かい邁進して参ります。引き続き皆様のご声援をよろしくお願いいたします。

選手紹介

②①
年
齢
団
員
歴



補助員
山下泰二郎さん
①24歳 ②1年



四番員
中嶋敏博さん
①35歳 ②14年



三番員
山田啓悟さん
①33歳 ②3年



二番員
稲垣拓哉さん
①25歳 ②3年



一番員
長江有紘さん
①31歳 ②5年



指揮者
伊藤 喬さん
①35歳 ②10年